

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和4年度事業点検・評価調書

4-V-4

4-V-4

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	来訪者の散策マナー等の啓発			
節	V.来訪者マナーの醸成	事業主体	佐渡市生活環境課			
事業(施策)名	4 来訪者の散策マナー等の啓発	関連団体	県文課、佐渡市観光振興課、佐渡観光交流機構、(株)ゴールデン佐渡、佐渡汽船(株)、佐渡を世界遺産にする会			
事業実施期間	H28～R6					
【事業目的】						
○ 来訪者に対する散策マナー(ポイ捨て禁止、民地への立入禁止)等の周知徹底により、地域環境の保全を図る。						
事業概要	【事業内容】					
	○ 旅行事業者への周知の働きかけや、各種広報媒体でのマナー周知、看板設置、パトロールの強化、ゴミ拾いイベント等により啓発を行う。					
【本計画終了時点のゴール】						
○ 来訪者の散策マナーが向上しており、地域環境が保全されている。						
これまでの取組実績	○ 「ごみゼロ運動(5月下旬)」、「佐渡クリーンアップ【第1弾】(6月下旬)」、「佐渡クリーンアップ【第2弾】(8月下旬)」や佐渡を美しくする会による「1日美化デー(7月下旬)」などの環境美化活動の実施にあたり「佐渡金銀山の世界遺産登録」と関連性を強調し、市報やHP等で情報発信を行ない、ポイ捨て禁止や不法投棄撲滅の啓発をし環境美化に取組んだ。					
事業計画と実績	【R4年度計画】					
	● 市報やHP等でのポイ捨て禁止の周知や散策ルートのパトロールの強化を行い、ゴミ拾いイベント等により環境美化をPRすることで、来訪者へ「環境の島・美しい島」の啓発を行う。					
課題・今後の取組	【R4年度実績】					
	● 市報等でポイ捨て禁止についての啓発を実施、不法投棄監視員によるパトロールを強化した。ゴミ拾いイベント等では「美しい島・世界遺産に相応しい島」をキャッチフレーズに募集を行い、美化活動に併せて「環境の島」をPRした。					
事業評価	【課題】					
	■ 世界遺産登録に向けての環境美化・整備がいかに重要であるかを環境美化活動の機会をとらえて周知し、市民の機運を盛り上げていく必要がある。					
事業評価	【今後の取組】					
	■ 散策ルートを中心にパトロールを強化するとともに、ごみ拾い・清掃活動等の環境美化活動を通じて、世界遺産登録を意識した、散策マナー等の啓発に取り組む。					
【ゴールに対するR4末の達成度】 ◇ 通常業務の中で佐渡金銀山の世界遺産登録を全面的にPRし、取り組みを進めた。						
〔 A · B · C 〕 B:概ね予定どおり C:遅れている。						

A:予定を上回る進捗

B:概ね予定どおり

C:遅れている。